

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、グループ社員が価値観を共有しグループの進むべき方向を対外的にも明確にするため、グループビジョン「技術の翼と革新の心。世界にはばたく私たちのDNAです。フロンティアスピリットを胸に無限の技術で世界と共生するUBEグループは、次代の価値を創造し続けます。」を掲げております。

100年を超える歴史を持つ当社は、発祥の地・宇部で始めた石炭採掘事業以来、時代と産業構造の変化に対応し、常に新たな技術に挑戦し、自己変革を行ってきました。しかしその中で一貫して変わらなかった理念、それをこのグループビジョンでは「技術」と「革新」というキーワードで表わしています。

このグループビジョンの下、更なる飛躍を目指してまいります。

(2) 目標とする経営指標

(3) 中長期的な会社の経営戦略

上記2項目については、後日新たな中期経営計画としてお知らせいたします。

(4) 会社の対処すべき課題

今後の経済情勢につきましては、引き続き新興国の経済成長が期待されるもののそのテンポは鈍化しており、先進国においても米国では景気回復傾向にあるものの、欧州財政危機や米国財政問題などにより世界経済は依然景気の下振れ懸念が拭えない状況です。国内経済においては、東日本大震災からの復興需要、円高是正に伴う輸出環境の改善等が見込まれ、景気は持ち直しの動きが見られるものの、海外景気の下振れリスクや、電力価格の上昇、原燃料価格や為替等の先行き不透明な要因もありますことから、事業環境は予断を許さない厳しい先行きが予想されます。

このような状況の下、当社グループは、前中期経営計画「ステージアップ 2012 -新たな挑戦-」の終了に伴い、更なる成長に挑戦するため、平成25年度を初年度とする3ヵ年の新中期経営計画を策定中です。

具体的には後日お知らせいたしますが、新中期経営計画では、当社グループの一人ひとりがこれまでの延長ではなく物事のやり方、考え方を変えて行きながら、チャレンジ精神を持って新たなものに積極的に挑戦してまいります。

さらに、当社グループでは「CSR（企業の社会的責任）は、社会的公器としての役割を果たすという、企業の経営そのものである」との認識に基づき、コンプライアンスおよびリスク管理等の充実による公正な企業活動を推進するとともに、グループの創業時の理念である「共存同栄」の精神の下、社会との共生を目指し、株主や資本市場をはじめ、取引先・従業員・地域社会等、すべてのステークホルダーからの信認を深めてまいります。